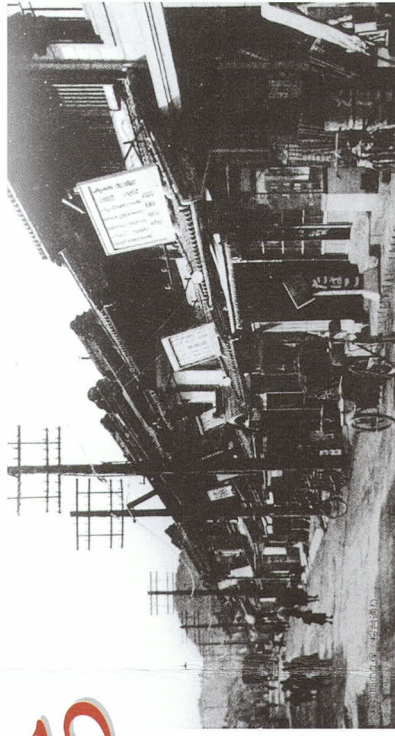


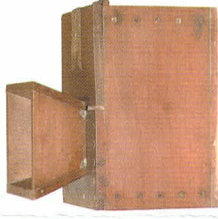
ひとつの時代を伝える物たち



音の町並 昭和初期の久保・桜台通り



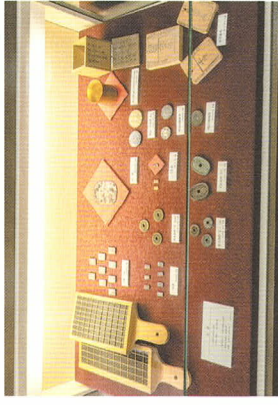
神・大軒ばかり、藤村、計書機等



櫛付錠箱
銭を投げ入れるじょうご状の口がついています。



井戸
造り酒屋として使われていた井戸で、深さ12mあります。



小判、銀貨などの古銭



長火鉢



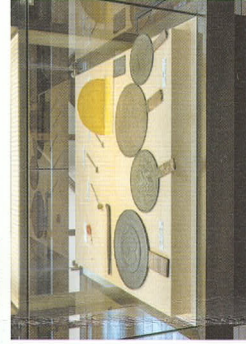
1階 帳場 帳場格子で仕切られた帳場の中には、店主が大幅頭だけが座ることができました。



大多喜を訪れた文人達 (小林一茶・十返舎一九・正岡子規) の大多喜を記した書物も展示されています。



暮らしの道具



手鏡・かんざし



2階 職人の道具